

(別紙)

再生可能エネルギー高度導入CO₂削減モデル地域計画 認定計画概要

「鴨川地域再生可能エネルギー高度導入CO₂削減モデル地域計画」

(千葉県鴨川市)

1.概要	鴨川市の沿岸地域の好風況を利用できる風力発電を核とし、太陽光発電との組み合わせにより地域に再生可能エネルギーを導入し、CO ₂ 排出量の削減を図る。
2.計画区域	旧鴨川市の区域
3.再生可能エネルギーの導入に係る事業内容	<p>(1)太陽光発電利用事業</p> <p>事業名称 太陽光発電事業 事業主体 鴨川風力開発株式会社 施設規模 50kW 設置場所 鴨川市(総合保健福祉会館 10kW, 衛生センター 30kW, 市立長狭中学校 10kW) 事業期間 平成18年度 施設整備費 0.7億円</p> <p>(2)鴨川風力発電事業</p> <p>事業名称 風力発電事業 事業主体 鴨川風力開発株式会社 施設規模 4,500kW(1,500kW x 3基) 設置場所 鴨川市天面1106番地 他 事業期間 平成18・19年度 施設設備費 12.2億円</p>
4.CO ₂ 削減効果	<ul style="list-style-type: none">・事業によるCO₂排出削減量 6,179 t-CO₂/年・計画区域のCO₂排出量 41,304 t-CO₂/年・事業によるCO₂の削減効果 削減率 15.0%

「草津町地域再生可能エネルギー高度導入 CO₂削減モデル地域計画」

(群馬県草津町)

1 . 概要	<p>草津町では、自然にある熱エネルギーへの取り組みは非常に早く昭和46年頃に「草津温泉の高温泉熱利用計画」を作成し、草津町の豊富な温泉を活用した温泉熱交換による温泉の各戸給湯、道路融雪や施設の暖房などの高度利用を行ってきた。</p> <p>本計画は、本町の中心市街地域に、本地域の温泉熱源を活用した温泉発電を中心に、温泉排湯熱利用や太陽光発電といった本町の地域特性を活かした複数の再生可能エネルギーを導入するものである。</p>
2 . 計画区域	群馬県草津町中心市街地
3 . 再生可能エネルギーの導入に係る事業内容	<p>(1) 温泉熱発電事業</p> <p>事業名称 草津温泉熱利用発電事業</p> <p>事業主体 (仮称)草津グリーンアセット(株)</p> <p>施設規模 1000kW(送電端平均出力)カーリーナサイクル方式地熱発電</p> <p>設置場所 草津町温泉供給基地近辺</p> <p>事業期間 平成 18 年度～平成 20 年度</p> <p>施設整備費 5.9 億円</p> <p>(2) 温泉熱利用ヒートポンプ事業</p> <p>事業名称 草津温泉熱利用ヒートポンプ事業</p> <p>事業主体 (仮称)草津グリーンアセット(株)</p> <p>施設規模 225HP×3ヶ所、150HP×1ヶ所</p> <p>設置場所 草津町内における温泉旅館・ホテル(4施設)</p> <p>事業期間 平成 18 年度～平成 20 年度</p> <p>施設整備費 5.4 億円</p> <p>(3)太陽光発電事業</p> <p>事業名称 草津太陽光発電事業</p> <p>事業主体 (仮称)草津グリーンアセット(株)</p> <p>施設規模 50kW 太陽光発電設備</p> <p>設置場所 草津町内における公共施設(保育所、公園、資料館等)</p> <p>事業期間 平成 18 年度</p> <p>施設整備費 0.4 億円</p>
4 .CO ₂ 削減効果	<p>・事業による CO₂削減量 7,097 t-CO₂/年</p> <p>・計画区域の CO₂排出量 50,180 t-CO₂/年</p> <p>(草津町中心市街地の家庭(又は業務その他部門)からの CO₂排出量)</p> <p>・計画区域の CO₂削減率 14.1%</p>